

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |             |    |                |
|----------------|-------------|----|----------------|
| ○事業所名          |             |    |                |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 2月 7日 |    | ～ 2026年 2月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)      | 13 | (回答者数) 5       |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年 2月 7日 |    | ～ 2026年 2月 15日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)      | 13 | (回答者数) 7       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 年 月 日       |    |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 職員の安定と専門性                                  | 看護師、保育士、理学療法士など専門的な支援の提供と連携を行っている。   | ・引き続き働きやすい環境づくりや、安心して通える事業所運営に努めていく。<br>・各職種の専門的な知識を深く掘り下げ、他の職種間連携により、活動や支援内容の充実を図る。 |
| 2 | 日頃から急なご利用相談や変更等に柔軟に対応し、利用しやすい事業所運営を心がけている。 | 体調や医療的ケアの事情等から学校に行けなくても安心して利用できるよう柔軟に対応している。利用曜日でない日であっても出来る限りの受け入れをするようにしている。 | 困ったときに相談しやすいよう日頃からのコミュニケーションを大切にしている。  |
| 3 | 保護者間の交流                                    | ご家族間が交流できる機会をより多く企画していく。   | 利用曜日に関係なく、より多くのご家族間交流ができるイベント企画を行っていく。   |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                     |
|---|--|---------------------------|--|
| 1 | 地域との交流                                     | ご利用者様のニーズ（希望）の確認（把握）が不十分。 | しっかりとニーズ（希望）を確認し、ニーズがあれば企画・運営を積極的に行っていく。 |
| 2 | 精神・知的の専門性の不足                               | 専門職員がいない。<br>相談機関がなかなかない。 | 相談機関を探す。<br>職員の研修を積極的に行っていく。             |
| 3 |  |                           |  |